



祖父の思いを受け継ぐ兄弟。小正芳嗣氏(写真左)と、小正倫久氏(写真右)。仲のいい兄弟ならではの切磋琢磨が特別な味わいを生み出しています。

焼酎から世界への挑戦

最初に送り出した「KANOSUKE NEW POT」が「World Whisky Award 2019」(ベスト・ジャパニーズ・ニューメイク)を受賞したのを皮切りに、世界で高い評価を受けてきた嘉之助蒸溜所。積極的に世界展開し、国内外から注目されていますが、「悔しい思いを経てのいま」であると小正嘉之助蒸溜所(株)代表の小正芳嗣氏と弟の小正醸造(株)代表の倫久氏は語ります。

小正家は鹿児島県日置市で約140年続く焼酎の蔵元。小正醸造はさつま芋のほか米も原料とし、2代目嘉之助氏が日本初の樽熟成焼酎「メローコヅル」を生み出しました。幼少期より祖父のバイタリテイを受け継いだ兄弟は、家業に就いて焼酎を世界へと広げるべく奔走し

兄の芳嗣氏は2017年に嘉之助蒸溜所を始動。ウイスキー造りの決意から約10年、発売した商品はほぼ完売、と稀少価値の高いものに。兄はウイスキー、弟の倫久氏は小正醸造の焼酎を守るため、代目を継承へと、兄弟支え合って発展を遂げました。

2025年2〜3月のJAL国際線機内販売では、「嘉之助HIOKI POT STILL 2024 LIMITED EDITION」を販売いたします。2つ

嘉之助だからできた味わい

か、日本食店以外に焼酎を浸透させるのは難題でした。ある時、ウイスキーの本場スコットランドの商社から焼酎に興味があると連絡が入り、期待を胸に訪ねると品質は評価されるも取引には至らず。その悔しさが契機となり、「焼酎もウイスキーも同じ蒸留酒。焼酎の経験を生かしてウイスキーを造り、世界へ挑戦しよう。認められればゆくゆく焼酎への関心もきっと広がる」と2015年、決意を固めました。



東シナ海を望む嘉之助蒸溜所。THE MELLOW BARからは、嘉之助を味わいながら美しい夕日を眺めることができます。

鹿児島から世界へ挑む、次世代ジャパニーズウイスキー「KANOSUKE」

焼酎造りの伝統をウイスキーへ

数々の賞を受賞した嘉之助のウイスキー。140年続く焼酎蔵の歴史と焼酎造りへの思いを胸に、鹿児島からジャパニーズウイスキーを届けようと邁進する兄弟の熱い思いとは。

夕日が美しいメローバーへ

「素晴らしいウイスキーを造り、同時に鹿児島に根付いた蒸留酒文化と焼酎の価値を高めていく」。そのミッションのため、兄は海外を含めたPR、弟は地元生産者との連携や地域貢献にも注力しています。そして多くの方に、嘉之助蒸溜所を訪ねていただき、「THE MELLOW BAR」東シナ海の夕日を眺めながらウイスキーを心ゆくまで味わっていただきたい」と願っています。

今回販売する2本の商品は、時代を超えて世界に挑んできた嘉之助蒸溜所の情熱が注ぎ込まれた逸品です。



2代目嘉之助氏が構想した「メローコヅルの里」。蒸溜所はここに建ち、製造見学も受け付けています(予約制)。



「KANOSUKE」のラベルには、蒸溜所から望む夕日がデザインされています。



吹上浜の潮風が滞留する貯蔵庫。原酒は選ばれた樽に寝かせられ、ゆっくりとその時を待ちます。



3基のボツスチル。ネック、ラインアームの角度の違いが特徴。豊かな味と多様な香りを生み出しています。



小正嘉之助蒸溜所株式会社 代表取締役社長
こまさよしつぐ
小正芳嗣(写真右)
2003年、小正醸造株式会社入社。1883(明治16)年から続く焼酎蔵で新商品開発や海外展開に携わる。2017年、焼酎造りのノウハウを活かしてジャパニーズウイスキーに取り組みため、嘉之助蒸溜所を開設。2021年8月小正嘉之助蒸溜所株式会社、代表取締役社長に就任。

小正醸造株式会社 代表取締役社長
こまさのりひさ
小正倫久(写真左)
2006年、小正醸造株式会社入社。東京支店部長、経営戦略本部長等を経て、2021年、小正醸造株式会社代表取締役社長に就任。代々続く焼酎造りの技術と伝統を守りつつ、嘉之助蒸溜所代表の兄・芳嗣氏と共に、蒸留酒造りに情熱を注いでいる。



JAPANESE WHISKY
KANOSUKE

「祖父が拓いた地から特別なウイスキーを世界へ届けたい」

Hioki-shi, Kagoshima
HIOKI



嘉之助 HIOKI POT STILL 2024 LIMITED EDITION
小正醸造 日置蒸溜蔵で造られた原酒を、嘉之助蒸溜所の熟成庫で樽熟成したジャパニーズシングルグレーンウイスキー。アメリカンホワイトオークの新樽やバーボン樽に加え、焼酎リチャー樽に貯蔵した原酒をヴァッティング。ほろ苦さと甘みの調和をお楽しみいただけます。

詳しくはP.108へ

シングルモルト 嘉之助
嘉之助蒸溜所初の定番商品として、国内外で高い評価を受けているジャパニーズシングルモルトウイスキー。世界でも珍しい3基のボツスチルを使い、豊かでまろやかな個性ある味を生み出しています。

詳しくはP.109へ